

# 令和6年能登半島地震活動概要(のべ職員796人日・協力業者881人日派遣)

R6.1.16\_17時時点

## ○令和6年1月9日(火)～16日(火)までのTEC-FORCE活動



北陸地整本部会議出席【先遣班】



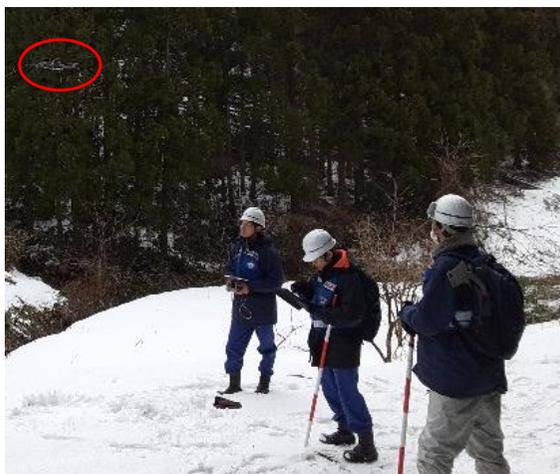
七尾市にて北陸リエゾンと情報共有【水道支援班】



調査箇所打ち合わせ【市町道調査班】



能登町における危険度判定調査【建築班】



輪島市におけるドローンを用いた被害状況調査【砂防班】



珠洲市における被害情報調査【道路班】



金沢市における給水支援活動【給水支援班】



能登空港に待機支援車を配備  
【応急対策班】



輪島市における照明車支援【照明支援班】



水見市における給水支援活動【給水支援班】



能登空港におけるローリーによる  
待機支援車への燃料補給【応急対策班】

# 国道249号（輪島市門前町浦上～珠洲市飯田町区間）直轄道路啓開作業



## 1/16(火)の照明車配置状況 【稼働状況】

- 4工区 大成建設(株)
- 5工区 (株)大林組
- 6工区 前田建設工業(株)

1工区      2工区      3工区      4工区      5工区      6工区

**【6工区作業なし】**

6工区作業場所  
(珠洲市大谷町)

**【4工区作業なし】  
【5工区20:00点灯予定】**

4、5工区作業場所  
(輪島市里町)

### のと里山空港 【待機場所】

- ・大林建設(株) (10m級：R02-4516) 4工区
- ・加藤建設(株) (10m級：R03-1504) 5工区

5工区 待機場所  
(南志見公民館前)

### 珠洲市役所 【待機場所】

- ・(株)近藤組 (20m級：R02-4517) 6工区



凡例	
—	通行可能
— (Red)	直轄啓開区間
— (Green)	国道(補助)
— (Yellow)	主要地方道
— (Blue)	一般県道
— (Blue)	県啓開区間
×	主要地方道
×	崩壊箇所
×	亀裂箇所

# 令和6年能登半島地震 TEC派遣状況 1月16日

○1月16日は、51人のTEC-FORCE隊員で活動。（延べ792人・日）

## 応急対策班（給水支援）：石川県

期間：1月3日（水）～  
職員：実人数0人（延べ18人・日）  
班構成：名国+新丸山・浜松  
派遣車両：散水車（6300L給水装置付き）2台  
名国：富山県氷見市 浜松：金沢市

## 応急対策班（照明支援）：北陸地整

期間：1月4日（木）～ 第3陣  
職員：実人数3人（延べ34人・日）第2陣  
班構成：施工企画課 派遣機械：照明車5台  
（輪島市、珠洲市、能登町で稼働）

## 応急対策班（水道支援）：北陸地整

期間：1月8日（月）～ 第2陣派遣中  
職員：実人数2人（延べ18人・日）  
班構成：本局 活動内容：七尾市 内業

## 市町道路とりまとめ連絡班

期間：1月6日（土）～  
職員：実人数3人（延べ33人・日） 第2陣  
班構成：道路班 活動内容：市町が管理する道路（生活道路）の被害状況を把握 内業



被災状況調査班 道路班  
珠洲市における調査



被災状況調査班 砂防班  
ドローン撮影による点群データ作成

## 先遣（総括）班：北陸地方整備局

期間：1月1日（月）～ 第3陣派遣中  
職員：実人数4人（延べ64人・日）  
班構成：先遣班（本局）  
活動内容：情報収集

## 被災状況調査班：砂防班 99ヶ所/122ヶ所

期間：1月2日（火）～ 第3陣派遣中  
職員：実人数16人（延べ268人・日）  
班構成：河川部・天上三峰総・庄内川・新丸  
活動内容：被災状況調査 輪島市

## 被災状況調査班：道路班 261ヶ所/271ヶ所

期間：1月2日（火）～ 第3陣派遣中  
職員：実人数20人（延べ300人・日）  
班構成：道路②・愛国②名四②三重②北勢②  
活動内容：被災状況調査 珠洲市

## 被災状況調査班：建築班：石川県 61ヶ所/61ヶ所

期間：1月9日（火）～ 継続中  
職員：実人数3人（延べ24人・日）第2陣【帰】  
班構成：本局 第2陣 能登町 東北地整に引継ぎ



災害対策本部情報  
令和6年1月16日 17時00分現在  
国土交通省中部地方整備局

## 令和6年能登半島地震 災害対策本部情報(第20報)

※本情報は、速報値のため、今後数値等を修正する可能性があります。

### 1. 1月16日のTEC活動報告【総合対策班】 ※\_\_\_\_下線は新規派遣

#### ①TEC活動（職員51名・のべ796人日、協力業者66名・のべ881人日）

- 先遣班1班 職員 4名（のべ 64人日）、協力業者 1名（のべ20人日）  
活動場所：新潟市内（北陸地方整備局）
- 砂防班4班 職員16名（のべ268人日）、協力業者 8名（のべ121人日）  
活動報告：輪島市にて現地調査を実施  
※庄内班、現場移動中に車両物損事故  
※第4陣（富士・沼津）、高山市内にて前泊
- 道路班5班 職員20名（のべ300人日）、協力業者 5名（のべ85人日）  
活動報告：珠洲市内にて現地調査を実施
- 市町道路支援班1班 職員 3名（のべ33人日）、協力業者 0名（のべ9人日）  
活動報告：石川県青少年総合研修センターにて内業実施
- 建設機械班1班 職員 3名（のべ34人日）協力業者 2名（のべ16人日）  
活動報告：災害対策用機械のオペレーションを実施
- 応急対策班（給水支援）2班 職員 0名（のべ19人日）協力業者 4名（のべ98人日）  
活動報告：（浜松班）金沢市及び能登町内で給水支援実施  
（名国班）氷見市内で給水作業実施
- 応急対策班（照明支援）6班 協力業者 35名（のべ288人日）  
活動報告：輪島市内にて1台稼働予定、残り4台は、能登空港等で待機
- 応急対策班（待機支援車）1班 協力業者 4名（のべ43人日）  
活動報告：能登空港にて待機
- 燃料補給班（タンクローリー）2班 協力業者 5名（のべ51人日）  
活動報告：（木曾下班および天上班）近畿地整に引継ぎ、帰還予定
- 水道支援班1班 職員 2名（のべ18人日）協力業者 1名（のべ10人日）  
活動報告：七尾市役所にて内業実施
- 建築班1班 職員 3名（のべ24人日）、協力業者 1名（のべ8人日）  
活動報告：帰還済

#### ②本局要員（職員30名・のべ417人日）

本部20名（のべ259人日）、建政部1名（のべ13人日）、河川部1名（のべ30人日）、  
道路部1名（のべ15人日）、港湾空港部2名（のべ43人日）、営繕部5名（のべ57人日）

## 2. 1月17日のTEC活動予定【総合対策班】

**明日のTEC活動予定(職員48名・のべ844人日、協力業者42名・のべ925人日)**

- 先遣班 1班 職員 4名 (のべ 68人日)、協力業者 1名 (のべ21人日)  
活動予定：新潟市内(北陸地方整備局)にて内業予定
- 砂防班 4班 職員16名 (のべ284人日) 協力業者 8名 (のべ129人日)  
活動予定：輪島市にて現地調査を実施予定  
※第4陣(富士・沼津)を派遣予定  
※第3陣(庄内)帰還予定
- 道路班 5班 職員20名 (のべ320人日)、協力業者 5名 (のべ90人日)  
活動予定：珠洲市にて現地調査を実施予定
- 市町道路支援班 1班 職員 3名 (のべ36人日)、協力業者 0名 (のべ9人日)  
活動予定：石川県青少年総合研修センターにて内業予定
- 建設機械班 1班 職員 3名 (のべ37名) 協力業者1名 (のべ17人日)  
活動報告：災害対策用機械のオペレーションを実施予定
- 応急対策班(給水支援) 2班 職員 0名 (のべ19人日) 協力業者 4名 (のべ102人日)  
活動予定：(浜松班) 金沢市内で給水支援実施予定  
(名国班) 氷見市内で給水支援実施予定
- 応急対策班(照明支援) 6班 協力業者 18名 (のべ306人日)  
活動予定：輪島市内にて1台稼働予定、残り4台は、能登空港等で待機
- 応急対策班(待機支援車) 1班 協力業者 4名 (のべ47人日)  
活動予定：能登空港にて待機予定
- 水道支援班 1班 職員 2名 (のべ20人日) 協力業者 1名 (のべ11人日)  
活動予定：七尾市役所にて内業実施予定

### 3. 地震概要(気象庁発表)【総合対策班】

①発生日時:令和6年1月1日(月) 16時10分頃

②震源及び規模:石川県能登地方(深さ:16キロ) マグニチュード7.6 最大震度7  
最大震度5弱以上の地震の回数は15回発生。

○各地の震度

・震度5弱 高山市、飛騨市

・震度4 名古屋市、半田市、春日井市、津島市、刈谷市、豊田市、西尾市、知立市、高浜市、日進市、愛西市、清須市、弥富市、みよし市、あま市、東郷町、大治町、蟹江町、飛鳥村、美浜町、桑名市、木曾岬町、袋井市、下呂市、白川村、中津川市、大垣市、瑞穂市、郡上市、海津市、輪之内町、諏訪市、茅野市、木曾町

### 4. 防災体制【総合対策班】

【応援対策本部】

他地整支援 注意体制 1月1日 16時10分 発令

警戒体制 1月1日 23時30分 発令

1日: 14名	2日: 25名	3日: 19名	4日: 15名	5日: 17名
6日: 10名	7日: 14名	8日: 16名	9日: 19名	10日: 19名
11日: 16名	12日: 19名	13日: 9名	14日: 18名	15日: 22名
16日: 20名 (16日17時時点)				

【応援対策支部】

警戒体制:浜松河川国道、中部技術

注意体制:建政部、河川部、道路部、港湾空港部、高山、沼津、富士、庄内川、豊橋、名国、愛国、名四、三重、木曾下流、北勢、天竜川上流、

### 5. 地方公共団体等への支援・連携状況【総合対策班、建設機械班】

①TEC—FORCE 派遣人数

1日: 4名	2日: 40名	3日: 50名	4日: 51名	5日: 56名
6日: 56名	7日: 52名	8日: 56名	9日: 59名	10日: 56名
11日: 51名	12日: 54名	13日: 52名	14日: 52名	15日: 51名
16日: 51名 (16日17時時点)				

② TEC—FORCE 派遣状況 健康状態:全員良好(1/14 宿出発時)

【先遣班】:1班(本局4名) 北陸地整にて活動

第1陣 活動期間(R6.01.01~R6.01.08)帰還済

第2陣 活動期間(R6.01.08~R6.01.14)

第3陣 活動期間(R6.01.14~R6.01.20)

【砂防班】: 4班(河川部 4 名、天上・三峰川 4 名、庄内川 4 名、新丸 4 名)

- R6.01.02 出発(河川部、天上、富士、沼津)
- R6.01.03 出発(多治見)
- R6.01.03 石川県庁・金沢河川国道にて翌日以降の調査箇所について打合せ
- R6.01.04 石川県輪島市内の調査対象箇所 173 のうち、7 箇所を調査
- R6.01.05 金沢河川国道事務所内にて内業実施  
出発(越美)  
※多治見班 1 名発熱(39.2℃)により病院受診予定、全員ホテル待機  
多治見班に代わり、越美班を1/5に派遣、交代
- R6.01.06 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、45箇所を調査  
帰還(多治見)
- R6.01.07 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、53箇所を調査
- R6.01.08 石川県輪島市内の調査対象箇所121のうち、69箇所を調査
- R6.01.09 第 2 陣 ( 3 班 ) を派遣し、引き継ぎ後、第 1 陣 ( 3 班 ) は帰還  
輪島市内を調査 ( 1 班 )
- R6.01.10 金沢市内にて内業
- R6.01.11 輪島市内で現地調査 ( 2 班 ) 、内業 ( 2 班 ) 77箇所/121箇所完了
- R6.01.12 輪島市内の調査対象箇所121のうち、80箇所を調査
- R6.01.13 石川青少年総合研修センター(3班)及び石川県庁(1班)にて内業
- R6.01.14 輪島市内の調査対象箇所121のうち、90箇所を調査(3班)。  
石川県庁にて内業 ( 1 班 )
- R6.01.15 石川青少年総合研修センターにて内業 ( 1 班 )  
第 3 陣 ( 3 班 : 河川部、天上・三峰総、新丸 ) が出発し、引継実施
- R6.01.16 輪島市内の調査対象箇所122のうち、99箇所を調査  
※庄内班、現場移動中に車両物損事故

【道路班】: 5班(道路部 4 名、愛国 4 名、名四 4 名、三重 4 名、北勢 4 名)

- R6.01.02 出発(道路部、愛国、名四、三重、北勢)
- R6.01.03 石川県庁・中能登土木総合事務所にて翌日以降の調査箇所の打合せ
- R6.01.04 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所  
39 箇所のうち、31 箇所を調査
- R6.01.05 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所  
67 箇所のうち、61 箇所を調査
- R6.01.06 道路部、愛国、名四班 中能登総合土木事務所にて打合せ  
三重、北勢班 石川県七尾市(能登島)の調査対象箇所  
67 箇所のうち、67 箇所を調査  
追加調査箇所について北陸地整・七尾市と打合せ
- R6.01.07 石川県七尾市の調査対象箇所 82 箇所のうち、74 箇所を調査  
※愛国班 1 名発熱(1/6 37.3℃)のため、1/7AMIに病院受診(インフル  
エンザ、コロナともに陰性。)。他の班員はホテルにて内業実施。
- R6.01.08 石川県七尾市の調査対象箇所60箇所のうち、51箇所を調査
- R6.01.09 第 2 陣 ( 5 班 ) を派遣し、引き継ぎ後、第 1 陣 ( 5 班 ) は帰還
- R6.01.10 七尾市・金沢市内で内業

- R6.01.11 七尾市内で現地調査 進捗 144箇所/151箇所完了
- R6.01.12 七尾市内で現地調査 進捗 227箇所/227箇所完了
- R6.01.13～14 石川青少年総合研修センターにて内業実施
- R6.01.15 七尾市役所にて手交式を実施  
第3陣(4班:道路部、愛国、名四、三重、北勢)が出発し引継実施
- R6.01.16 珠洲市内の調査対象箇所10のうち、5箇所を調査

## 【市町道路支援班】:1班(道路部3名)

- R6.01.06 出発  
金沢河川国道事務所にて市町村道の被害状況確認(R6.01.06～R6.01.07)
- R6.01.08 金沢河川国道事務所にて支援地整(近畿・関東)と現地調査打合せ
- R6.01.09 金沢河川国道事務所にて、本省と打ち合わせ後、内業実施
- R6.01.10～16 石川県青少年総合研修センターにて内業実施

## 【港湾班】:1班(港湾空港部2名)

- 第1陣 活動期間(R6.01.03～R6.01.06)帰還済
- 第2陣 活動期間(R6.01.08～R6.01.12)
- R6.01.08 金沢港湾・空港整備事務所に到着後、打合せ
- R6.01.09 港空研と合流し、七尾港(三室、鹿渡島地区)の被害状況調査
- R6.01.10 国土交通省港湾局職員と合流し、宇出津港の被害状況調査を実施
- R6.01.11 滝港の被害状況調査、関東地整との引継を実施
- R6.01.12 帰還済

## 【電源支援班】:6班(電業協会15名)

- R6.01.08 金沢市に移動
- R6.01.09 輪島市内の浦上公民館、劔地原子力防護施設、穴水町役場にて電源供給を実施  
派遣者15名の内、8名帰還
- R6.01.10 輪島市港公民館、浦上公民館、劔地原子力防護施設にて電源供給を実施  
派遣者7名の内、4名帰還
- R6.01.11 輪島市港公民館、浦上公民館、劔地原子力防護施設にて電源供給を実施  
派遣者3名
- R6.01.12 輪島市浦上公民館にて電源供給を実施 派遣者3名
- R6.01.13 関東地整と引き継ぎ実施 派遣者3名、全員帰還済

## 【建築班】:1班(営繕部2名、建政部1名)

- R6.01.09 金沢市に移動
- R6.01.10 珠洲市内で危険度判定 7箇所実施
- R6.01.11 班員の負傷のため、調査を中止 3名帰還
- R6.01.12 第2陣(営繕部1名、建政部1名)が金沢市に移動
- R6.01.13 珠洲市内で危険度判定 9箇所実施
- R6.01.14 能登町内で危険度判定 27箇所実施
- R6.01.15 能登町内で危険度判定 18箇所実施 61箇所/61箇所完了

## R6.01.16 引継ぎ実施後、帰還済

## ③ 災害対策車両派遣状況(建設機械班)

## 給水車①(浜松河川国道事務所):1台

- R6.01.03 出発、金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04 かほく市役所にて給水支援
- R6.01.05 能登町へ給水支援のため移動
- R6.01.06 能登町役場にて給水支援
- R6.01.07 翌日の給水支援準備、能登町に向けて24時出発予定
- R6.01.08 能登町内にて給水支援、第2陣と引き継ぎ
- R6.01.09 金沢城北水質管理センターにて補給
- R6.01.10 能登町内で給水支援実施
- R6.01.11 金沢市内にて待機
- R6.01.12~13 能登町内で給水支援実施
- R6.01.14 能登町内で給水支援実施、第3陣と引き継ぎ
- R6.01.15 金沢市内にて給水支援実施
- R6.01.16 金沢市及び能登町内にて給水支援実施

## 給水車②(名古屋国道事務所):1台

- R6.01.03 出発、金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04~05 富山県氷見市内の氷見ふれあいスポーツセンターにて給水支援
- R6.01.06~07 富山県氷見市 道の駅ひみ番屋街周辺にて給水支援
- R6.01.08 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援、第2陣と引き継ぎ
- R6.01.09~13 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援実施
- R6.01.14 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援実施、第3陣と引き継ぎ
- R6.01.15 氷見市比美乃江公園にて給水作業実施
- R6.01.16 氷見市比美乃江公園にて給水作業実施

## 照明車①~⑤(中部技術事務所):5台

- R6.01.04 出発、金沢河川国道事務所に着、珠洲市へ1台派遣
- R6.01.05 珠洲市で道路啓開補助のため、照明支援(1台)
- R6.01.05 能登町で道路啓開補助のため、照明支援(2台)
- R6.01.06 珠洲市(1台)、能登町(2台)で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.07 珠洲市(1台)、輪島市(1台)で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.08 輪島市(1台)で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.09 輪島市、珠洲市、能登町にて各1台が稼働(2台は待機)
- R6.01.10~11 輪島市、珠洲市にて各1台稼働中(能登町の1台は待機)
- R6.01.12 輪島市、珠洲市にて稼働
- R6.01.13 輪島市(2台)、珠洲市(1台)にて稼働  
2台は富山防災センター待機中
- R6.01.14 輪島市(2台)、珠洲市(1台)にて稼働  
2台は富山防災センター待機中
- R6.01.15 珠洲市にて1台稼働

- 能登空港、珠洲市役所、富山防災センターで4台待機  
第2陣（新丸、企画部、建政部 3名）帰還済  
R6.01.16 輪島市内にて1台稼働予定、残り4台は、能登空港等で待機

## 無人化施工バックホウ①(中部技術事務所):1台

- R6.01.04 北陸技術事務所に向け出発  
R6.01.04 北陸技術事務所に着、待機  
R6.01.05 北陸技術事務所到着 積み降ろし、引き渡し完了 中部技術事務所へ帰還

## Car-SAT①(本局):1台

- R6.01.05 金沢河川国道事務所に向け出発  
R6.01.05 羽咋市→氷見市→金沢市の国道ルートの映像配信実施  
R6.01.06 穴水町役場→能登町周辺→金沢市の国道ルートの映像配信実施  
R6.01.07 国道249号土砂崩落現場にて映像配信実施  
R6.01.08 今後の調査箇所について打ち合わせ  
R6.01.09 県道6号の工事配信後、輪島市内の映像配信実施  
R6.01.10 県道38号の工事配信実施  
R6.01.11 作業終了のため、帰還

## モバイルトラフィックカウンター①(高山):1台

- R6.01.05 七尾市へ向け出発  
大津交差点、なかしまロマン峠に計器設置完了  
R6.01.06 現地確認完了 高山国道事務所へ帰還  
R6.01.05～16 協力業者にて情報収集作業を実施

## ④応急復旧資機材、緊急物資の支援状況(総対班)

- ・1/2 TEC先遣隊並びにブルーシート及び土嚢袋の支援要請あり  
ブルーシート支援 庄内川:280枚、木曾上:120枚、豊橋:530枚、三重:300枚  
土嚢袋支援 庄内川:9400枚、木曾上:350枚、豊橋:1000枚
- ・1/3 ブルーシート支援 天上:19枚  
日建連支援(出発式実施)  
支援内訳 ブルーシート:3795枚、防災シート:92枚、土のう袋:4040枚、保存水(2L×6本):40箱、災害救助用毛布:35枚、バスタオル:48枚、携帯トイレ:500個、カイロ:300個、懐中電灯:33個、軍手:36枚、乾電池:416個  
港湾空港部支援  
支援内訳 ブルーシート20枚、簡易トイレキット800回分、アルファ米等の非常食  
飲料水支援  
支援内訳 本局:(2L×6本)376箱、三重:(2L×6本)290箱
- ・1/4 給水タンク1,177個を輸送(庄内川の内閣府輸送に便乗)  
飲料水支援  
支援内訳 木曾上、多治見、高山、岐国、庄内、名国、愛国、名四、木曾下、北勢の飲料水34,416本/500mlを金沢河川国道事務所に輸送(内閣府輸送飲料水)

- ・1/5 日本埋立浚渫協会中部支部により支援物資(ブルーシート 284 枚、土のう袋 2,800 枚、携帯用トイレ 90 個、ガソリン携行缶 21 個、発電機 2 台等)を伏木富山港湾事務所へ輸送  
カラーコーン重り支援(名四国道事務所より各事務所へ集荷後輸送)  
支援内訳 名四 : 15 個、中部地整 : 10 個、庄内川 : 75 個